

地区名	日の出町
研究主題	主体的に問題を解決する児童の育成 ～理科の見方・考え方を働かせる指導の工夫～
<p>【研究主題設定の理由】</p> <p>学習指導要領では、「理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成すること」が求められている。見方・考え方とは、資質・能力を育成する過程で児童が働かせる「物事を捉える視点や考え方」であることと示されており、理科においては、量的・関係的な視点、質的・実体的な視点、共通性・多様性の視点、時間的・空間的な視点で児童が自然の事物・現象を捉え、比較、関係付け、条件制御、多面的に考えるなどの考え方を働かせることである。このような「理科の見方・考え方」を、児童が意識的に働かせながら、繰り返し自然の事物・現象に関われるよう指導を工夫することで、児童が主体的に問題解決を行うことができるのではないかと考えた。</p> <p>【研究の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「南極授業の実践を通して」というテーマで講演を実施した。</li> <li>・年に2回、研究授業及び研究協議を実施した。</li> <li>・研究授業のための指導案の形式を検討、理科の見方・考え方を働かせる手だての捉え方の共有をした。</li> </ul> <p>【研究の経過と内容】</p> <p>4月12日（水） 研究主題・副題、主題設定の理由等の検討、年間計画の作成</p> <p>6月14日（水） 講演 テーマ「南極授業の実践を通して」、研究授業のための指導案の形式検討、理科の見方・考え方を働かせる手だての捉え方の共有</p> <p>10月11日（水） 研究授業・研究協議 第3学年「電気の通り道」</p> <p>1月17日（水） 研究授業・研究協議 第6学年「私たちの生活と電気」</p> <p>2月21日（水） 研究発表会、今年度の振り返り、次年度の研究主題の検討</p>	